

教育目標 「希望を持ち つながりを育み 主体的に努力する生徒の育成」

平成24年度

第8号

大州中だより

広島市立

大州中学校

大州中「学校へ行こう週間」 文化祭へのご来場 ありがとうございます

広島県全体では、11月の第一週を中心に行われる「学校へ行こう週間」ですが、本校では文化祭に合わせて10月下旬に実施しました。24日（水）にアステールプラザで行った舞台発表、25日（木）に本校体育館で行った展示発表をはじめ、ご多用の中、多くのみなさまに足をお運びいただき、本当にありがとうございました。

舞台発表では吹奏楽部の演奏に続いて、「同じステージに立って子どもたちと想いを共有しよう」と取り組まれたPTA合唱が披露され、学級発表への何よりのエールになりました。

各クラスで取り組んだ合唱発表も、例年以上のすばらしさであったと思っています。目指した金賞に届いた学級のがんばりはもとより、どのクラスの発表にも、これまで一生懸命努力してきた成果が表れていました。大舞台の緊張に負けず力一杯に歌声を響かせた1年生、中堅学年としての成長ぶりを実感させた2年生、最高学年として責任を果たそうと力を尽くした3年生と、取り組みの道のりで大切なものを手に入れたことが伝わってきました。

さらに、学級群の総合得点が金賞のラインに到達した色に授与されるダイヤモンド賞に、みごと青組と黄組が輝いたことも特筆されます。1年生・2年生・3年生が最後まで力を合わせ、自分たちの学級合唱だけでなく、「音で伝える大州の伝統」を意識してがんばった証です。

今年の取り組みでは、学級間の歌唱交流会を行ったり、上級生が自分たちの練習時間を削って下級生のクラスに歌唱指導に行ったり、働き掛け合う姿が学校全体にあふれていました。

大州中学校では、歌唱をはじめとする伝統を大切にし、文化を継承する取り組みを重視してきましたが、それは、「自分たちの集団に誇りを持ち、仲間に働きかけて絆を深め、課題を乗り越えようと努力する」という姿勢を養うことが、将来に向かって大切な生きる力になると考えているからです。文化祭の取り組みで確かめ合った成長への息吹を、学校全体で、さらなる向上につなげていきましょう。



3年生学年合唱「大地讃頌」



PTA合唱
(おいそがしい中、練習を重ねて
いただき、ありがとうございました)



吹奏楽部の演奏



展示会場の様子

ふれあいクリーンキャンペーン☆大州中！へのご協力、 ありがとうございました

10月6日（土）、さわやかな天候のもと、PTAや地域のみなさまに多くのご協力をいただいて実施することができました。今年も三つの小学校区を拠点として、少人数のグループに分かれて清掃しながら歩き、ゴミ問題の視点から地域の大切さを考えたり、老人会・公衆衛生推進協議会・マツダOB会などから集まってくださった地域のみなさまと交流させていただくことができました。「一人一人の中学生が、周りの色を明るく変えていくような存在になってほしい」との声もかけていただき、生徒たちの胸に伝わるひとときとなりました。

地域に育つ者としての自覚を持ち、地元行事への参加を心がけていくことは、本校生徒の大切な課題の一つです。日常のあいさつや登下校のマナーをはじめ、社会の一員として通用するように育てていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくご指導ください。



力を発揮する土台は基本的な生活習慣の確立！ ～きちんと食べることの大切さ～

これまでたくさんの中学生の成長に立ち会ってきました。その経験から確信をもって言えるのが、「基本的な生活習慣が身に付いていない生徒は、大切なところで力を発揮できない」ということです。家庭での生活習慣の重要性は言うまでもありません。また、学校生活では昼食や掃除、あいさつなどの場面に顕著に表れています。デリバリー給食を注文している生徒は、わがままな残食をせず、しっかり食べてください。きちんと食べることは、力を発揮するための重要な要素です。

11月1日は「古典の日」

今年から、11月1日が古典の日と法律で定められました。「紫式部日記」の1008（寛弘5）年11月1日の記述に「源氏物語」に触れる内容が初登場していること由来します。

古典に触れる機会は文学だけでなく、音楽や美術、歴史、伝統芸能など、私たちの身近にたくさんあります。国語科の授業でもちょうど古典の学習に入っていますし、地域で伝統芸能の神楽の活動に取り組んでいる仲間もいます。

先週は大州中学校の文化祭でした。身の回りの古典を再認識しながら、心豊かで活力のある日常文化をつくっていくことを大切にしたいと思っています。

